



iPod Touch 第6世代 ホームボタンの交換

このガイドを参照して、iPod Touch 第6世代 ホームボタンを交換します。

作成者: Andrew W.



はじめに

このガイドを参照して、iPod Touch 第6世代 ホームボタンを交換します。



ツール:

- [iFixit開口ツール](#) (1)
- [ハンドル付き吸盤](#) (1)



部品:

- [iPod touch \(5th Gen\) Home Button](#) (1)

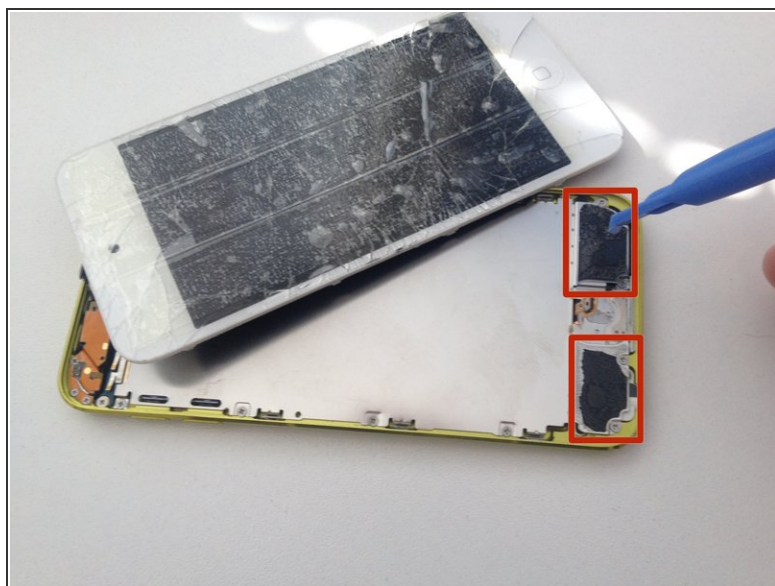
手順 1 — フロントパネル



- ディスプレイガラスが飛散している場合は、さらに広がらないようにガラス上にテープを貼ってください。
- 透明な梱包用テープをiPodのディスプレイ上に貼り、ディスプレイ表面全体を覆います。
 - ① この作業により、ディスプレイを持ち上げてこじ開けた際に、ガラスの構造を保つことができます。

 ガラスが顔に直接当たらないように、保護メガネを装着してください。

手順 2



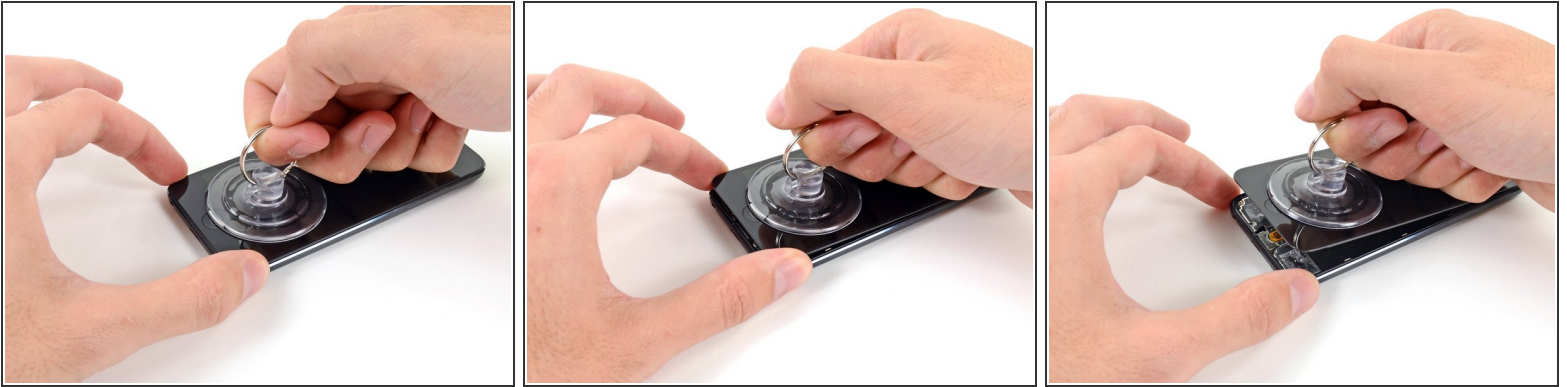
- [iOpener](#)もしくはヘアドライヤーを準備して、iPodの下側端に約1分間当てます。下に付いた接着剤を温めて柔らかくします。
 - スクリーン下(ホームボタン付近)は、強力な接着剤で固定されています。
- 次の手順ではスクリーンをこじ開けます。接着剤を温めて柔らかい状態を保つため、さらに熱を当てる必要があります。

手順 3



- 吸盤カップをガラス下部の中央に装着します。カップ端を、ホームボタンの中央に配置します。
- カップがしっかりと固定するように、押し込んで空気を抜いてください。

手順 4



- 平らなテーブル上にiPodをしっかりと固定します。
 - ① 親指と人差し指をディスプレイの下隅に置き、接着剤が切開した時、ディスプレイが開きすぎないようにします。
 - 吸盤を持ち上げたら、iPodの上部に向かって引いてください。忍耐強く、一定の力で引っ張り、接着剤が剥がれてディスプレイがリアケースから浮き上がるまで作業を続けます。
 - 接着剤を柔らかくするためにヒートガンを使用する必要があるかもしれません。(特に寒い環境下) スクリーンをこじ開けても、ピザのチーズのトッピングのように接着剤がまだ付着して外れない場合は、薄いかみそりの刃をスライドさせて接着剤を切ることができます。
- ⚠** ディスプレイがリアケースから持ち上がってきたら、約2cm以上持ち上げないように注意してください。まだ壊れやすいプラスチックフレームが、ディスプレイアセンブリとリアケースを繋げています。

手順 5



❶ 次の手順では、画面を囲むプラスチックフレームを緩めて解放します。いくつかのクリップでリアケースに接続されています。

- デバイス右上のプラスチックフレームとアルミ製リアケースの間に開口ツールを差し込みます。
- 隙間をスライドさせながら、ケースからフレームを外します。

手順 6



- プラスチックの開口ツールを、一番最初のクリップ裏のフレームとリアケースの間に差し込みます。
- ツールを横に揺り動かして、クリップの後ろの隙間を広げ、リアケースから分離します。
- この作業で最初にクリップが外れないかもしれませんが、各クリップに対して手順を繰り返すと、緩み始めます。

手順 7



- 同じ側面にある、次の2つのクリップを外します。

i すべてのクリップを外すには、クリップ間を往復してスライドする必要があります。プラスチックフレームは非常に壊れやすいので、時間をかけて注意して慎重に作業を行ってください。

手順 8



- デバイスの左側に向けて移動します。開口ツールをデバイス上部のプラスチックフレームとアルミ製リアケースの間に差し込みます。
- ツールを隙間にスライドさせながら、ケースからフレームを外します。

手順 9



- プラスチックの開口ツールを、左側最初のクリップ裏のフレームとリアケースの間に差し込みます。
- ツールを左右に揺らしながら、クリップ裏の隙間を広げて、リアケースから外します。

手順 10



- こちら側の2つのクリップにも同じ作業を繰り返します。
- プラスチックの開口ツールを、左側2番目のクリップ裏のプラスチックフレームとアルミ製リアケースの間に差し込みます。
- ツールを左右に揺らしながら、ケースからクリップを外します。

手順 11



- 同様の手順で、プラスチック製フレームをリアケースに固定している最後のクリップを緩めます。

手順 12



- プラスチックの開口ツールを、iPod上部付近のディスプレイアセンブリとリアケースの間に差し込みます。
- 開口ツールを若干捻りながら、リアケースからフロントパネルをこじ開けます。
- ディスプレイアセンブリをiPodから乖離します。

⚠ フロントパネルを完全に取り外さないでください。まだ数本のケーブルで繋がったままの状態です。

手順 13 — ホームボタン



- ① デバイス両側半分を接続しているリボンケーブルを引き裂かないように注意してください。ホームボタン背面にアクセスできるようにディスプレイアセンブリを水平に置きます。
- プラスチック製開口ツールを使用して、ホームボタン周辺からラバーの薄い膜をこじ開けます。

手順 14



- ボタンを上に向けて、掴める程度までこじ開けたら、ゴムが破れないようにゆっくりと引いて、ディスプレイアセンブリから慎重に持ち上げます。
- iPodからホームボタンを取り出します。

このデバイスを再組み立てするには、インストラクションを逆の順番に従って作業を進めてください。